三木山サポーター事務局（木村・今西）
電話　0794-83-6100
FAX　0794-83-6779
E-mail supporter@mikiyama.net

三木山サポーター通信(令和６年3月29日号)

さて、年度末も後半に差し掛か・・・ったはずなんですが、一向に温かくなる気配がありませんね。この記事を書いてる時点で、外気温は１１℃くらい、梅は満開を終えてそろそろ散りだしております。エントランス広場のエドヒガンは蕾の状態から動かず・・・２５日くらいから気温が上がれば咲き始めるでしょうか。〽春はあけぼの～、やら〽朧月夜は、もうちょっと先、４月からの春の訪れを楽しみにしております。

エドヒガンはまだ蕾でした

さて、年度末恒例のイベント、サポーター活動発表会では４０５人の来場者がありました。コロちゃん効果もあり、昨年より５０人ほど増えておりまして嬉しい限りです。入場前は不安げでも、出ていく時は笑顔の方が多く、「どこで」「これいくら」「木はいいですね」などのお声もいただきました。皆様が行っている活動は人を楽しませることもできるのだなと、あらためて、「ああ、やっぱり凄いなぁ」と感動しております。ただ、昨年同様に開催中の受付は公園職員が入っていたのですが、サポーターの活動発表会としての場である発表会の在り方に少々思う所があり、来年度の活動発表会の開催方法や受付当番などを整理していきたいと思います。ご参加・ご協力くださったサポーターの皆様、本当にありがとうございました。

なお、令和５年度第２回サポーター会議の議事録を今回のサポーター通信に添付しております。

☆お知らせ☆

【サポーター活動に関するお知らせ】

★令和６年度のサポーター登録について★

現在 2024 年度４月からのサポーター登録申請の受付を開始しています。４月から円滑に活動できるように登録受付を行っておりますので、来年度も継続される方は、登録申請書にご記入のうえ、サポーター事務局(木村 or 今西)までお願いいたします。

令和６年度の名札は「緑色」です。来年度のサポーター活動では、新しい名札を着用くださいますようお願いします。

★サポーター活動の際の感染予防について★

サポーター活動をされる際も、公園内でのインフルエンザや新型コロナウイルス感染症などの拡大

を防ぐため、感染防止措置にご協力ください。

※感染防止措置

・発熱、咳などの症状のある者の活動を禁止　・３密状態の回避（ゼロ密）

・発熱チェック　・消毒液の設置、手指消毒の指導

★三木山サポーターおよびグループの登録内容の変更があったときは★

サポーターの登録内容に変更があった場合「三木山サポーター登録変更申請書」（様式３）にて事務局までお知らせください。また、サポーターグループにつきましても、会員の増員、定例活動日の変更などありましたら、速やかに「三木山サポーターグループ登録変更申請書」（様式６）の提出をお願いします。
様式は、園内各施設に用意しています。変更が生じましたら、まずは公園スタッフにお声かけください。

★園外活動をされるグループについて★

公園側もサポーターの園外活動の把握が必要なので、グループ活動の予定日に園外で活動をされるグループの方はあらかじめ公園に、活動場所・内容等お知らせください。

また、「三木山サポーター」の肩書きで、当公園以外で活動される方は、あらかじめ公園に活動内容・活動場所などをお知らせください。「三木山サポーター」は公園づくりを事務所と協同で進める“ボランティア”としているため、三木山森林公園以外で活動する場合は事前に事務所まで連絡をお願いします。

【今後のサポーター企画・協力イベント】

・４月20日(土)『生きもの大好き観察会』

（環境学習、バードウォッチングクラブヒヨチャン、チーム64協力）

◎活動紹介◎

３月8日(金)～17日(日)『サポーター活動発表会』

匠の会

髙田さんの木のおもちゃ

線画クラブ

炭焼きクラブ

草木染めヤマモモ

チーム６４

石窯ぱんクラブ

コロちゃん
体験参加者

サポーターの皆様の素敵な作品や活動写真がたくさん並び、来場者の顔もほころんでいました。公園の活動を応援しつつ、サポーターさん自身も楽しんで活動していただけているようで幸いです。今回参加できなかったグループの皆様も１年間の活動ありがとうございました。６年度も引き続きよろしくお願いいたします。

令和５年度　サポーターグループ活動一覧表

令和６年３月27日現在

	グループ名	活動内容	活動日
1	森の工作室どんぐりコロちゃん＊	自然素材を使った工作のサポート、イベント協力	毎月第２･４日曜日 10:00～ 文化館前
2	ガーデニングクラブ＊	花壇の植栽、維持管理	毎月第２･４金曜日 9:30～12:00 文化館前
3	NPO 法人 森の風美術館支援組織＊	デッサンや油絵などの作品を制作し、森の美術館にて展示会を実施、イベントの企画･実施	毎月第1土曜日 第２日曜日 第３月曜日　文化館会議室Ａ
4	三木城下町まちづくり協議会 ハッチの会＊	西洋ミツバチの飼育観察、点検、巣箱の維持管理	毎週木曜日 午前中 展示ホール裏
5	匠の会＊	園内のベンチなどの木製製品の修繕･製作、 イベント企画や協力	不定期、イベント時 クラフト館
6	ミツバチクラブ＊	公園が設置した巣箱の維持管理(西洋ミツバチ) 三木山産はちみつ販売への協力	毎週月曜日 13:00～ 展示ホール裏
7	チョウの森クラブ＊	チョウの森を中心に、整備効果を検証するためのルートセンサス等の調査、協力	毎月第３木曜日 10:00～12:00 雨天時は翌週(4･5 月は 10:30～、 11～3 月は休止)バス停前、園内
8	NPO 法人ひょうご森の倶楽部 三木市三木山活動地＊	除間伐等の森林整備、植物調査や在来種の導入･保全等を通し、生物多様性を高める、イベントなどの協力	毎月第 2 金曜日(会員及び会員推薦者) (1～3 月は休止) 第4土曜日 バス停前、10:00～15:00
9	team 杢＊	木の実等の自然素材を活用したクラフト、「ネイチャークラフト」などのイベント企画や実施	毎月第２土曜日 クラフト館
10	なでしこ	クラフト館のキット、お土産作り 「組み木教室」などのイベント企画や実施	毎月第３月曜日 9:30～16:00 クラフト館
11	チーム 64	昆虫調査や、ルートセンサス調査、モニタリング調査の協力、イベント企画･協力の協力	毎月第２、第４日曜日 研修館内サポータールーム②、園内
12	ひょうご森の インストラクター会 社支部＊	公園主催イベントの協力	三木山イベントスケジュールのとおり イベント開催場所
13	石窯パンクラブ＊	園内整備で伐採した樹木を活用し、パンを焼く 「バームクーヘンづくり」などのイベント企画や実施	毎月第２火曜日 9:20～15:30 (８月休み) 研修館 会議室Ｂ
14	炭焼きクラブ＊	公園整備の木や竹を使った炭焼きをし、バーベキュー広場に提供･協力、イベントなどの協力	毎週月曜日 9:00～15:00 研修館横 車庫倉庫
15	ニホンミツバチを守る会＊	ニホンミツバチの飼育観察、点検、巣箱の維持管理等	毎月第１木曜日 13:30～16:00 研修館内サポータールーム①
16	草木染めクラブ　ヤマモモ＊	園内の植物を活用し草木染め、「草木染め体験」などのイベント企画や協力	毎月第３火曜日 9:30～15:00 研修館横 車庫倉庫
17	植物観察を楽しむ会＊	植物観察、植生調査等の協力 「自然観察会」イベントの企画･協力	毎月第１月曜日 10:00～15:00 8･12･1 月は休み(園外活動あり) 研修館内サポータールーム①、園内
18	バードウォッチンググループ ヒヨチャン＊	探鳥会を実施し、観察できた野鳥の情報提供･調査協力、イベント企画や協力	毎月第１木曜日･第３土曜日 9:00～13:00(８月休み) 研修館内サポータールーム②、会議室Ｂ
19	清友会 翠の会	公園イベントの協力(茶会)サポーター茶会の実施	不定期、イベント時 茶室
20	竹林クラブ＊	枯損竹の伐採などの竹林整備、竹炭用材料調達	毎月第 2 火曜 10:00～15:00(8月休み) 研修館内サポータールーム①、園内
21	環境学習＊	環境体験学習で来園した小学生へ自然観察等の指導	初夏･秋･冬の自然を体験できる時期 研修館、園内
22	線画グループ＊	園内の植物の線画作品を制作し、美術館にて展示会を実施、活動発表会に展示	毎月第３木曜日 13:00～16:00 研修館内サポータールーム①
23	清友会 若葉会	公園イベントの協力(茶会)サポーター茶会の実施	令和5年は活動休止

＊印がついているグループは会員募集中です。

令和 ６ 年　３月　２９日

三木山サポーターの皆様

お世話になっております、サポーター事務局の木村です。

今年度の第２回サポーター会議議事録について、別添のとおり議事録を作成しましたので添付しております。

議事録について、何か質問や至らない点などありましたら、お手数ですが、三木山森林公園森の文化館　**木村**　までお願いします。

それでは、また元気な皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

三木山森林公園サポーター事務局　木村

Tel.：　0794　－　83　－　6100

令和５年度第２回三木山サポーター会議

日 時 令和６年２月24日(土)13:30～14:10
場 所 森の研修館 研修室
出席者 サポーター6名
公園職員 所長 赤堀、所長補佐 黒石、主査 木村、主任 土肥、浅田、田口、今西

1. 開会挨拶(所長 赤堀)

・サポーターの役割等について

活用いただいているサポーター制度、サポーターの役割や活動内容について、設置要領第2条読み上げ、引き続き支援をお願いしたい。

(設置要領第2条 サポーターは、公園の設置目的である「多様な森林を育成し、豊かな緑の中で多くの県民が、文化活動およびレクリエーション活動の促進を図り、もって人と森林とのふれあいを深める。」を達成するため、事務所が実施する公園の管理運営活動および公園利用者のために行う活動に対して、公園ボランティアとして協力・支援する。)

・公園の課題等について

ひょうご農林機構は、公募によって指定された指定管理者である。

兵庫県から支給される指定管理料という公園の運営管理費が、サポーター制度が制定された平成21年度より大幅に引き下げられており、物価の上昇や電気代燃料代の高騰の影響を受け、公園の運営自体が非常に厳しくなっている。そのため、サポーターの方々への支援も難しくなっている状況と、施設の老朽化をはじめ、高齢高木化した樹木の対処や、ナラ枯れ枯死木への対応など課題が山積みであることを説明。

・最後に

良い状況ではないが、少しでも公園を盛り立てるための支援と協力をお願いしたい。

2. サポーター活動発表会についての確認

・参加サポーター (会場配置図案を参照)

「匠の会」「森の工作室 コロちゃん」「ヒヨチャン」「線画クラブ」「team 杢」「チーム 64」「炭焼きクラブ」「石窯パンクラブ」

・配置について

来場者が入りやすくなるため、受付机の位置を第一展示室から美術館玄関へ変更する。

ほか、配置については特になし。

・搬入タイミングについて

3月8日(金)から搬入開始、搬入日に来られないなどは事務局相談してください。

3. ナラ枯れ被害の現状と対策について

・令和元年度から観測され、令和3年、4年と猛威をふるったカシノナガキクイムシによる大規模な被害は令和5年度をもって一旦収束の方向にあると考えられる。

令和元年度　40本
令和２年度　312本
令和３年度　1,852本
令和４年度　1,194 本
令和５年度　111本（どんぐり谷を除く）

令和６年度は、新たに大規模なナラ枯れが発生する確率は低いと予想されるが、封鎖中のどんぐり谷を含めて800本を超えるナラ枯れ枯損木が確認されており、園路歩道への落枝・倒木が想定される危険箇所について封鎖または注意喚起を行うとともに、今までどおりナラ枯れ被害枯損木の除去作業に取り組んでいく。

また、大規模に被害を受けた箇所についても、伐採後は適切に下刈りなどを行い、次の森林へ繋がるよう観察と保育に取り組んでいきたい。

～以下、質疑応答～

・カシノナガキクイムシも、大きくなってしまった木を枯らして、高木樹下にある他の植物が生育できるように、循環を促す役目も担っていると考えられる。あまり悪者にし過ぎないようにお願いしたい。

→そのとおりで、カシノナガキクイムシは元々国内にいる在来種であるため、高木化したコナラを除去し、低木層や、次代の高木が育ちやすいように働いている可能性がある。ただ公園としては、被害木が枯れて来園者に危険が及ぶのは困る。

4. 自由意見聴取

・ナラ枯れ木の処理はいつまで続くのか。→伐採費用が高いので目途がたっていない。

・封鎖解除はいつ頃になるか。→解除まではしばらく続く（伐採等により安全確認出来た後の解除となる）。

・クビアカツヤカミキリの被害は出ているのか？

→現在（令和6年2月26日）では、園内のバラ科植物（ウメ、サクラなど）に被害は見受けられていない。

・枯れ木が多いのは温暖化の影響か？

→コナラが多く枯れている原因は、カシノナガキクイムシという昆虫の媒介するナラ枯れ菌が原因。アカマツはマツノマダラカミキリが原因。

・カシノナガキクイムシが増えているのは温暖化の影響かもしれない。

→ないとは言い切れないが、明確には分からない。（生育の好条件化によりカシノナガキクイムシが大量のナラ枯れを発生させていると考えられるが、温暖化が好条件に含まれているかは不明。）

・どんぐり谷の封鎖はどのような形での封鎖なのか？

→案内看板とロープで歩道の入口を封鎖している。封鎖区域については、資料にある図面のとおり。

・どんぐり谷には用事があっても入ってはいけないのか？

→ナラ枯れ被害を受け、枯損した大径木が園路沿いにあり危険である。自己責任となるが、安全のため入らないでください。

以上